

# 第35回日本中毒学会東日本地方会 プログラム

2022年1月22日(土)

オンライン開催

8:50~9:00 開会の辞 会長 小野寺 誠

## 9:00~9:50 一般演題①「分析」

座長 国際医療福祉大学医学部 法医学 矢島 大介

1. 司法解剖により判明したOTC医薬品中毒死の2事例

旭川医科大学 法医学講座 奥田 勝博

2. 尿中薬物検査キットIVeX screen M-1 proの法医解剖事例における有用性評価

東京慈恵会医科大学 法医学講座 前橋 恭子

3. BID-GCを用いた臓器中CO測定 of 死因判断への応用

筑波大学 医学医療系法医学 HSHAO YI-YANG

4. ネコ全血および胸水中エチレングリコールの定量分析

茨城県警察本部 科学捜査研究所 鈴木 康仁

## 9:50~10:40 一般演題②「医薬品・その他」

座長 国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 救急科 小林 憲太郎

5. レボチロキシンの過量内服により発作性心房細動を来したと考えられた一例

新潟市民病院 救急科 島垣 俊理

6. V-A ECMOを用いて救命したメプロロールとベラパミルの同時過量摂取による心静止の1例

八戸市立市民病院 救命救急センター 森 仁志

7. 急性薬物中毒による意識障害の診断で入院したが、主病態がくも膜下出血であった一症例

公立昭和病院 救命救急センター 長谷川 綾香

8. 経験した3症例をもとに後天性メヘモグロビン血症に対するメチレンブルー投与の適応について考える

順天堂大学附属練馬病院 救急集中治療科 檜村 夏美

**10:45~11:45 教育講演 I**

司会 公立昭和病院 救命救急センター

小島 直樹

「日本と世界の薬物乱用」

講師 科学警察研究所 法科学第三部 化学第一研究室

辻川 健治

**12:00~13:00 教育講演 II**

司会 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター長

清田 和也

「界面活性剤による中毒に関して」

講師 岩手医科大学 高度救命救急センター 薬物毒物検査部門

藤田 友嗣

**13:15~13:30 総会**

**13:45~14:45 一般演題③ 「調査・多職種連携」**

座長 昭和大学病院 薬剤部

玉造 竜郎

9. 家庭内での飲食物容器の誤使用による誤飲事故に関する実態調査

公益財団法人 日本中毒情報センター

石井 巧真

10. 薬用炭無効物質に対する超活性炭の有用性の検討

北里大学 薬学部 薬物動態学

友田 吉則

11. アセトアミノフェン中毒の解毒にアセチルシステインの吸入製剤を胃管および経口投与した一例

一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院 薬剤科

塚本 宇史

12. 急性メタノール中毒に対し50%エタノール経口液を調製し対応した1例

東京医科大学病院 薬剤部

柳澤 愛弥

13. 自殺未遂者対応研修を受講した救命救急センター看護師の1年後の看護実践効果の調査

公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 救命救急センター

西東 智恵

**15:00~15:50 一般演題④ 「農薬・自然毒」**

さいたま赤十字病院 高度救命救急センター・救急科

早川 桂

14. 岩手医科大学高度救命救急センターで治療した有機リン中毒62症例の検討

岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 救急医学分野

横藤 壽

15. 個人輸入した蜂蜜摂取後に眼瞼下垂・構音障害を来しグラヤノトキシン中毒が疑われた症例

さいたま赤十字病院 救急科

岡崎 友香

16. ナツメグ中毒の一例

国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 救急科

梨木 りみ

17. 自殺目的にキョウチクトウを摂取した1例

福島県立医科大学 地域救急医療支援講座

武藤 憲哉

**16:00~17:00 教育講演 III**

司会 福島県立医科大学 地域救急医療支援講座

小野寺 誠

「植物性自然毒による食中毒について」

講師 国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部第三室

登田 美桜

**17:00~17:10 閉会の辞**

会長 小野寺 誠